

しみんかいぎだより

いわみざわ男女共同参画プラン推進市民会議

平成29年 1月 No.14

年が改まり、厳しい寒さの中にもすがすがしさが感じられる日々ですが、いかがお過ごしでしょうか。いつも当市民会議の活動にご協力いただきありがとうございます。

今回の市民会議だよりでは、秋田で開催された日本女性会議への参加や、いろいろな啓発活動などをお伝えします。

会員の方々にはこれからも講座や啓発などにご参加いただき、視野を広げていただけたら幸いです。

日本女性会議2016秋田に行ってきました

小笠原千伊子リーダーからの報告①

日本女性会議2016秋田

みつめて みとめて あなたと私 ~多様性(ダイバーシティ)とは~
日時:平成28年10月28日(金)~29日(土)
場所:秋田県秋田市 秋田県民会館他

日本女性会議は、国際婦人年(1975年)とそれに続く「国連婦人の10年」を記念し、1984年に名古屋市で第1回大会が開催されました。

以来、男女共同参画に関する国内最大の会議として、30年以上にわたり、男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決を探るとともに、参加者相互の交流やネットワーク化を図ることを目的に各都市で開催されてきました。



今回の参加者は、市の横山主幹の引率で、東海林代表、佛田リーダーと私(小笠原)の計4名、合わせて約300歳の一行。

千歳発JAL2821便。窓から眼下をみると、青森から秋田に向けての航路、連なる山並みは紅葉の季節、南斜面と北斜面で色合いが違い屏風絵のよう。空港から秋田駅を経て秋田県民会館に到着。まずは頼んでおいた秋田の香りいっぱいのお弁当で腹ごしらえ。いざメイン会場に入ると、目に飛び込んできたのはステージ脇天井まで届く竿燈の一张张。秋田市の名入りの46個の提灯は圧巻。開会アトラクションは小学生の竿燈演技で、ハラハラしながら手に汗握るものでしたが、さすがは東北三大祭りの竿燈。伝統を引き継ぐ指導は一朝一夕でないことが良く理解できました。

開会式では大会長である穂積秋田市長のあいさつの後、実行委員長の中村順子秋田大学大学院教授の歓迎の言葉。続いて秋田県の佐竹知事の祝辞。佐竹知事は秋田佐竹藩の21代目とのことで、秋田県に対する思いは深く、農産物や美術など心熱く地元を語りました。

内閣府男女共同参画局長の武川慶子氏の基調報告の後、ヘアメイクアップアーティストとして活躍している藤原美智子氏の記念講演。「どんな人がきれいですか?」という問いに「いきいきした人です」という話から始まりました。人を綺麗にすることを職業としている方のお話は、知らない世界が垣間見え興味深いものでした。

1日目の終わりは交流会。秋田の郷土料理や50種類の地酒に感激。乾杯のお酒の地酒は本当に美味でした。色々な方々と交流できました。

交流会には「なまはげ」も登場!



裏面に続きます

2日目は分科会からスタート。10の分科会がありましたが、私たちは第1分科会に参加。講師は女性学・ジェンダー研究のパイオニアであり、高齢者の介護問題にも精通する上野千鶴子氏。「女性たちの今。そして未来をつくる。女性参政権から70年 雇用機会均等法から30年」をテーマに、歯切れの良いお話。後半は対談もあり、現代の問題を浮き彫りにする飾りのない自然体のお話は好感が持てました。

午後は各分科会の報告から始まり、次に「秋田発『ケアリング（気遣いあう）社会』をめざして～生活の場から『多様性』を考えよう～」と題したシンポジウム。全国の中でも人口減少、高齢化が進んでいる秋田から、幸せで豊かな社会を築いていくためには、多様性を尊重し、気遣いあう社会を作っていくことが大切であると話され、実践された身近な例のお話は感動しながら聞き入りました。

帰路の空き時間、70万都市秋田の市内を見学。久保田城ではお城を持つ意味が伝わりました。秋田藩の歴史を眺め、歴代の藩主の肖像画と21代目の佐竹現知事のお顔が似ていてDNAを感じました。城を持つ街の風格と威厳をも感じ、今回の収穫は会議そのものは勿論、参加者4人で過ごした満ち足りた時間。感謝の一言です。

今回は全てが手際よく無駄のない進行で、秋田の実行委員会の皆さんの準備に頭が下がりました。来年は「日本女性会議2017とまこまい」。今から楽しみです。



男女平等参画について考える
日本女性会議2017とまこまい
2017.10.13[土] - 15 [sun]



活動紹介



クリーン・グリーン作戦

日時：平成28年5月21日(土) 13:30～
場所：はぎぞの緑地(集合)



今年も参加したクリーン・グリーン作戦。残念ながら桜は終わっていましたが、多くの人が一斉にゴミを拾うさまは今や岩見沢の風物詩なのでは。私たちも赤いベストを身に着け、PRしながらゴミを拾いました。

男女共同参画週間街頭啓発

日時：平成28年6月24日(金) 15:00～
場所：ビッグハウス岩見沢店前



今年も6月23～29日の男女共同参画週間に合わせて、振興局と男女共同参画いわみざわと合同で街頭啓発を実施。用意したチラシや絆創膏などのグッズは、快く受け取っていただき、1時間で配り終えました。

北海道立女性プラザ祭

日時：平成28年11月10日(木) 8:30～16:30
場所：北海道立女性プラザ(かでの2.7内)



ステップアップ講座受講生の方々と一緒に参加しました。今年のテーマは「イクメン」。第二の人生を地域でイクイキと活動する男性たちのお話は感心することばかり。身近な「イクメン」を探してみませんか。

デートDV出前講座

日時：平成28年11月15日(火) 14:30～
場所：岩見沢緑陵高等学校



昨年に引き続き2度目の出前講座。デートDVは恋人間で起きるもの。相手を束縛せずお互いを大切にしましょう。女の子役を芸達者に演じた男子生徒のロールプレイを通してデートDVの理解が深まったと思います。

■あしがき

しみんかいぎだよりNo.14の発行となりました。今年度も、5月のクリーン・グリーン作戦への参加に始まり、男女共同参画週間での街頭啓発、女子柔道メダリスト 山口 香さんの「強さは優しさ 柔道から学んだ事」と題してのフォーラム開催等、掲載記事以外の活動も活発に行っていました。会員の皆様も、是非私たちと一緒に色々な活動にご参加ください。

■事務局

☆岩見沢市役所 総務部 市民連携室内
TEL：0126-23-4111 (内線422)
FAX：0126-23-9977
E-mail：danjo@i-hamanasu.jp

正面玄関横の階段を上がって、向かって右手にある4番窓口の部屋です。気軽にお立ち寄りください。